

マキノ病院ニュース

第 139 号

— 令和 7 年 10 月 1 日 発行 —

地域医療連携推進法人滋賀高島

『高島市医療連携あんしんネットワーク』について

事務部長 古武 成人

地域医療連携推進法人滋賀高島（平成31年4月1日、高島市民病院、一般財団法人近江愛隣園今津病院、医療法人かおり会本多医院・藁園本多医院、医療法人マキノ病院の4つの医療機関が参加して、地域医療連携推進法人「滋賀高島」として滋賀県知事の認定を受け設立。同法人では、少子高齢化・人口減少を背景に、地域の医療機関同士が競争だけに走るのではなく、互いに協調を図ることで、地域において質が高く効率的な医療体制を整備し、国が進める地域包括ケアシステムのモデルを構築するとともに、滋賀県が進める地域医療構想の実現、地域完結型医療の実現を目指すことを理念に掲げ、医療機関相互の業務の

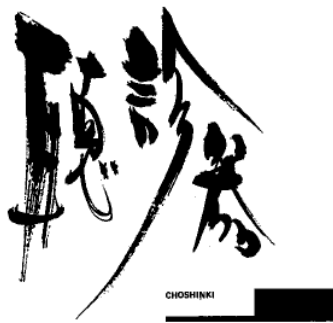
要であると考えております。このような状況下、市外で急性期治療を終えられた入院患者様に対して適切な支援を行うために、市外医療機関からの相談受け入れ窓口としてコールセンターを高島市民病院内に設置し、市内3病院の病床機能を有効に活用し適切な体制を整えております。この体制整備により、市外医療機関で急性期治療を受けられた後は、地元の病院にて在宅復帰に向けた継続した治療を受けていただくことができ、患者様およびそのご家族にとって、安心してご自宅へお戻りいただける環境づくりを目指しております。

今後の市内3病院が適切な連携を行うことにより、皆様に安心していただける地域づくりに貢献して行きたいと考えておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

診療科のご案内
内科・外科・小児科・整形外科・皮膚科・神経内科・総合診療科
肛門外科・泌尿器科・リハビリテーション科・リウマチ科・放射線科
【救急指定・労災指定】【人間ドック・各種健診】

— 診療受付時間 —
平日 8:30 ~ 12:00 16:40 ~ 19:00 土曜日 8:30 ~ 12:00
滋賀県高島市マキノ町新保 1097 TEL 0740-27-0099
ホームページ <http://www.makino-hosp.or.jp>

ドクターコーナー



皆さんは、外傷と聞いて、何を思い浮かべますか。
打撲、捻挫、切り傷、火傷、骨折などが思い浮かびやすいかと思いますが、脱臼も代表的な外傷の一つです。脱臼とは、簡単に言うと、関節が外れて、骨が正常な位置から外れてしまった状態のことを言います。

脱臼のお話

整形外科 谷口 一行

有名な例では、昭和時代の大相撲で、横綱の千代の富士関が、相撲中に重たい相手力士を力づくで投げて、左肩を脱臼したことがあり、テレビやニュースで見られた人も多いかと思えます。千代の富士関は、本土俵だけで7回、横綱になつてからでも4回

き指による指の脱臼、大きな口を開けることによる顎の脱臼、肘を伸ばした状態で転倒し手を着くことによる肘の脱臼が比較的多いです。その他、股関節や膝や足首など、強い力が加わると、身体のあるところから関節に脱臼が起る可能性があります。

番頻度の多い肩関節脱臼では、千代の富士関の例でも想像できるとは思いますが、腕をバンザイした状態で手を後ろへ強く引っ張られると（医学的には肩関節の外転外旋と言います）、肩は脱臼してしまいます。

時に手を着いたりすることで、肩が脱臼しやすく、青年期の男性と同様に発生頻度が高くなっております。いずれにしても、治療方法は、レントゲンで骨折が合併していないか確認してから、引っ張って脱臼を整復します。

現在はインターネットで病気について多くの情報も出ていますが、脱臼の整復方法やそのコツもいろいろあり、一般の方がネットを見ながら整復するのは、かなり難しいと思います。また、脱臼だと思っていれば骨折だったということも、時々あります。そういう時は、くれぐれも自己判断をせず、必ず病院を受診してください。

も肩を脱臼し、もしも脱臼による休場や安静期間が無ければ、31回ではなく、もっと優勝出来ていたはずだと言われています。
脱臼しやすい関節としては、千代の富士関のように、肩関節が全脱臼の約半分と一番多く、その次に、突

あります。
脱臼の原因としては、転倒や転落などで大きな力が加わることによるものが多いですが、それ以外にも、その加えられた力の向きも大変重要になってきます。
年間3万人以上とも言われ、一

また、筋力が低下して転倒しやすい、80代の女性の方も、転倒